

緑の風



令和5年10月24日(火)
流山市立おおぐろの森中学校
第2学年 学年通信
(文責 山崎 翔平)

『心の羅針盤』～道徳ローテーション授業～

毎週木曜日の1時間目には「道徳」の授業が行われていますが、「道徳」の時間はどのようなことを学習しているのでしょうか。道徳の内容は、全学年以下の4つの視点があります。資料をもとにしながら、各視点について1年間でまんべんなく学習するように計画しています。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| A 主として自分自身に関すること | 【自主・自律、自由と責任、向上心など】 |
| B 主として人との関わりに関すること | 【礼儀、思いやり、感謝、友情、信頼など】 |
| C 主として集団や社会との関わりに関すること | 【公德心、郷土愛、勤労など】 |
| D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること | 【生命の尊さ、生きる喜びなど】 |



2学期は、この道徳の学習をさらに充実させて「心」を育む授業を行うことをねらい、「ローテーション授業」に取り組んでいます。2学年職員が教材を一つ担当し、各クラスで順番に授業を行います。生徒のみなさんは、いつも受けている担任の先生の道徳の授業とはまた違った学びがあるのではないのでしょうか。私たち教員も授業をする中で、同じ内容を取り扱ってもクラスによって出る意見や雰囲気も異なり、生徒のみなさんの新たな一面を知ることができます。ICTの活用をはじめ、今後も工夫を凝らし「心を育む授業」の展開を目指していきます。

♪声をひとつに、心をひとつに♪～合唱コンクールにむけた取り組み～



「教室の扉を超えると、そこには美しい歌声が響き渡っていた…」という小説の一節になるような練習風景です。週末に控えた合唱コンクールに向けて、各クラス練習に励む様子が見られています。合唱委員をはじめ、指揮者・ピアニスト・音取り・パートリーダーが中心となり、練習計画を立て、実践しています。最初は思ったように声が出ないことにもどかしさを感じている様子もありましたが、日々の練習や音楽の授業を通して一歩ずつ前進してきました。「交流会」と称して他クラスや他学年に声をかけ、お互いの歌を見せ合い、切磋琢磨している姿も見られました。

今年は2回目となる合唱コンクール。後輩たちにもぜひその歌声を届け、カッコいい先輩の姿を見せてくれることでしょう。クラスで立てた目標を達成し、当日は最高の歌声を見せて、そして魅せてくれることを期待しています。